

【京都大学人間・環境学系(大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻  
思想文化論講座 創造行為論分野)准教授公募】

令和4年3月11日

職種	准教授
募集人員	1名
所属および勤務場所	所属教員組織：京都大学人間・環境学系 所属教育研究組織：京都大学大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻 思想文化論講座 創造行為論分野 (所在地：京都市左京区吉田二本松町)
専門分野	西洋美術史
担当授業科目など	下記の授業科目(いずれも半期科目)及び論文指導 (人間・環境学研究科)創造行為論分野の講義、演習、特別演習など。 (総合人間学部)人間科学系創造行為論関係の専門科目(講義、演習)など。 (全学共通科目)芸術学、ILAS セミナー、基礎ゼミナールなど(前後期合計で6コマ)。
着任時期	令和5年4月1日
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと。 (1)西洋美術史について、広く学部、大学院修士、博士課程学生の教育研究指導にあたることができること。 (2)西洋美術史あるいは関連分野で博士の学位を有するか、もしくはそれと同等の研究業績を有すること。 (3)西洋美術史分野で優れた研究遂行能力と業績があること。 (4)全学共通科目(芸術学)を担当する能力、意欲、責任感があること。大学等の高等教育機関における教育歴があることが望ましい。 (5)専門科目の授業および学生指導、学内の諸業務を行うに十分な日本語の高度な運用能力があること。
勤務形態	常勤(任期なし)、専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
試用期間	あり(6ヶ月)
社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険及び労災保険に加入
提出書類	(1)履歴書(様式自由)。高等学校卒業以降の学歴・職歴(高等教育における教歴については科目名も記すこと)、現住所・電話番号・電子メールアドレス、受賞歴、獲得資金、所属学会、賞罰を記載。 (2)研究業績一覧(様式自由)。著書(単著)、著書(共著)、論文(査読の有無を明記)、翻訳、講演・研究発表(招待の有無を明記)、その他に分け、発表年の新しいものから順に記載。印刷中ないし印刷予定については出版証明書などを添付。 (3)代表的な研究論文2編。そのうち1編は著書や学位論文の1章程度の抜粋をもって代えてもよい(使用言語は2編とも日本語か、日本語と英語を1編ずつ)。 (4)全学共通教育における芸術学教育に対する抱負・意見(日本語で1000字程度)

	<p>(5)大学院・学部における専門科目を担当するにあたっての抱負・意見(日本語で 1000 字程度)。</p> <p>(6)応募者について照会可能な方 2 名の氏名、連絡先(電子メールアドレス、住所、電話番号)。</p>
書類提出方法・送付先	<p>以下の①、②の手順に従って下さい。</p> <p>①提出書類(1)～(6)全てを 1 つの PDF ファイルにまとめ、ファイル名を、〇〇〇〇_△△△△.pdf(〇〇〇〇は応募者氏名、△△△△はメールアドレス)とします (例：京大花子_kyodai.hanako@koubo.com.pdf)。下記の URL にアクセスし、指示に従って自身のメールアドレスを入力してワンタイムパスワードを受け取り、ログインのうえ、上述の PDF 応募ファイルをアップロードします。</p> <p><a href="https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/NTc0gA7aaIU4IoB2DR_LH443dzsyA4-uzqqEoM2Xil5">https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/NTc0gA7aaIU4IoB2DR_LH443dzsyA4-uzqqEoM2Xil5</a></p> <p>アップロードの完了は、ダイアログボックスで表示されます。</p> <p>②①のアップロード完了を確認後、下記の形式で通知メールを送付して下さい。</p> <p>宛先：takeda.hironari.2n*kyoto-u.ac.jp(*の代わりに@)</p> <p>件名：思想文化論講座創造行為論分野応募通知</p> <p>本文：応募者氏名と連絡先(メールアドレスと個人用電話番号)</p> <p><u>セキュリティ上、この通知メールには応募ファイルを添付しないで下さい。</u> 応募ファイルを確認し、72 時間以内に受領のお知らせを折り返しメールします。</p>
応募締め切り	<p>令和 4 年 5 月 6 日(金) 17:00 (日本時間) までに、提出書類をアップロードし、通知メールを送信すること。</p>
選考方法	<p>まず提出書類に基づいて選考を行います。この選考を通過した応募者について、提出書類(3)以外の主要研究業績や、共通教育や学部・大学院専門科目のシラバスなどの追加書類の提出を求め、面接(模擬授業・研究発表を含む)を行うことがあります。面接の交通費・滞在費は応募者の自己負担とします。面接はオンラインで行う場合があります。選考結果は、人間・環境学系会議決定後に通知します。</p>
問合せ先	<p>京都大学大学院人間・環境学研究科 共生人間学専攻 武田宙也</p> <p>E-mail: takeda.hironari.2n*kyoto-u.ac.jp(*の代わりに@を入れて下さい)</p> <p>なお、電子メール以外の方法による問い合わせは受け付けません。</p>
男女共同参画	<p>京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第 8 条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。</p>
その他	<p>提出していただいた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与を行うことは一切ありません。</p> <p>人間・環境学研究科については下記の web ページをご覧ください。</p> <p><a href="https://www.h.kyoto-u.ac.jp/">https://www.h.kyoto-u.ac.jp/</a></p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。</p> <p>なお着任後に一定期間、地球環境学堂に異動し、人間・環境学研究科とのダブルアポイントメント(両任)教員となつていただく場合があります。</p> <p>地球環境学堂については下記の web ページをご覧ください。</p>

<https://www2.ges.kyoto-u.ac.jp/>